

令和5年度名古屋市立大学芸術工学部入学者選抜試験 実技試験の問題と答案例および講評について

■前期日程

評価のポイント（募集要項掲載）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）を中心に評価します。

実技問題（120分）

配付されたグラスと軍手（片手）と木箱を机の上に配置し、下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

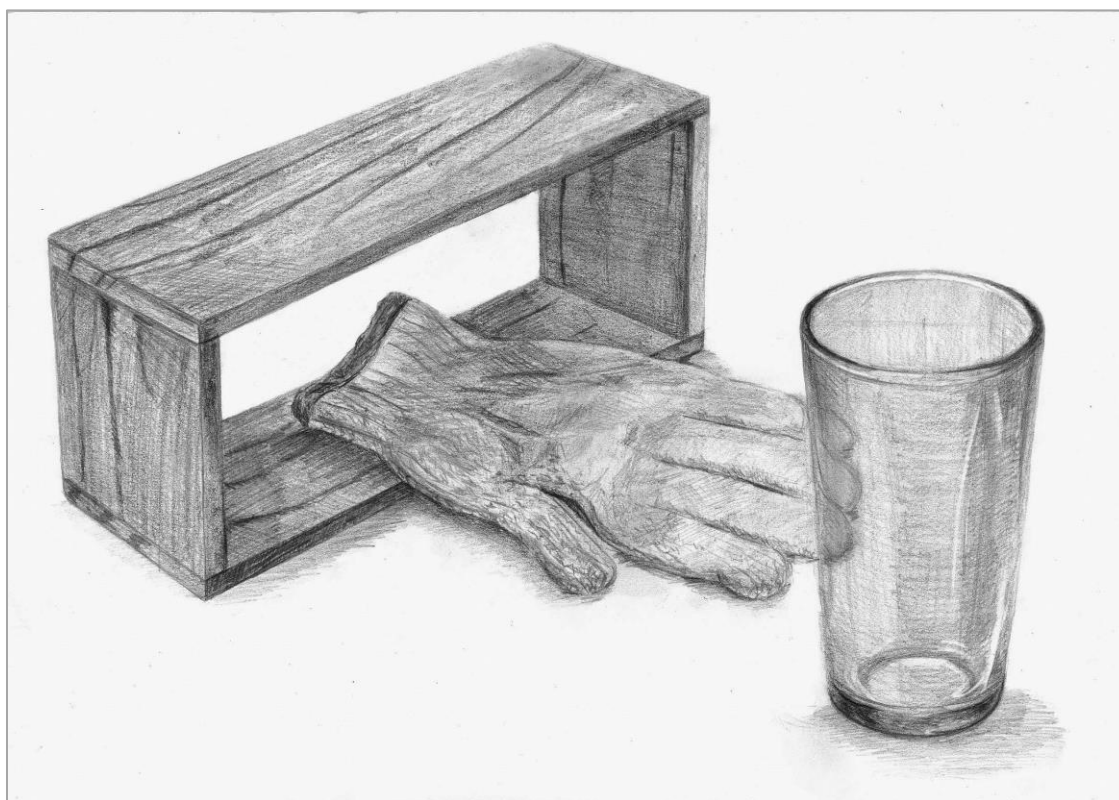
[描写対象物]

- ・グラス 1個
- ・軍手（片手） 1枚
- ・木箱 1個

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・描写対象物は加工をしないこと。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



3つのモチーフをバランスよく扱った大胆な構図、観察力は評価できる。

モチーフの質感や色彩、手前と奥の関係が意識されると、より広がりのあるデッサンになると思われる。

■後期日程

評価のポイント（募集要項掲載）

（情報環境デザイン学科／産業イノベーションデザイン学科）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）、想像力や表現力（想定したものを的確に表し伝える力）等を評価します。

（建築都市デザイン学科）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）を中心に評価します。

実技問題Ⅰ（120分）

配付されたマグカップと鏡とハンガーを机の上に配置し、下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

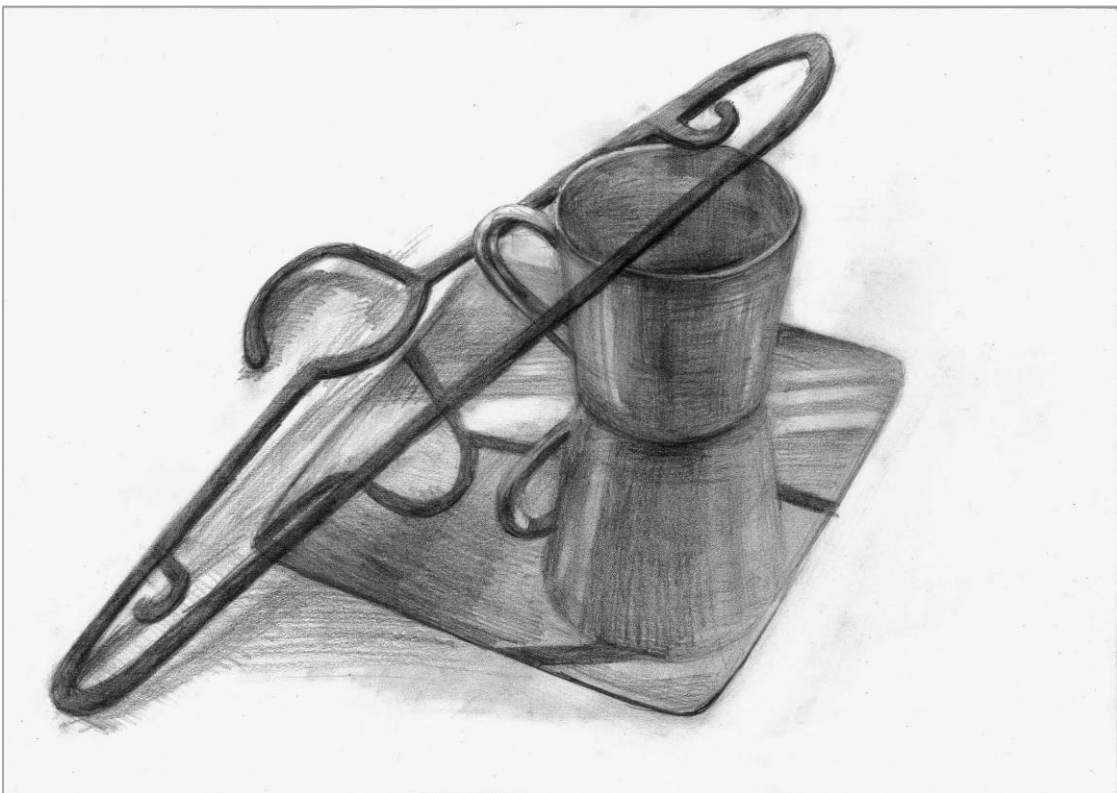
[描写対象物]

- ・マグカップ 1個
- ・鏡 1枚
- ・ハンガー 1個

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・描写対象物の変形や加工をしないこと。
- ・鏡面にマグカップとハンガーが写り込んだ状態（一部分でも可）を描写すること。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



モチーフの組み合わせによる空間づくり、複雑な写り込みによる新たな形づくりは、忠実に表現されており評価できる。

それぞれのモチーフの色彩の差と質感の表現ができるようになると、より力強いデッサンになると思われる。

実技問題Ⅱ（180分）

配付されたクリアファイル2枚と目玉クリップ、 および想定した煉瓦とピンポン球3個を机の上に配擺し、 下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

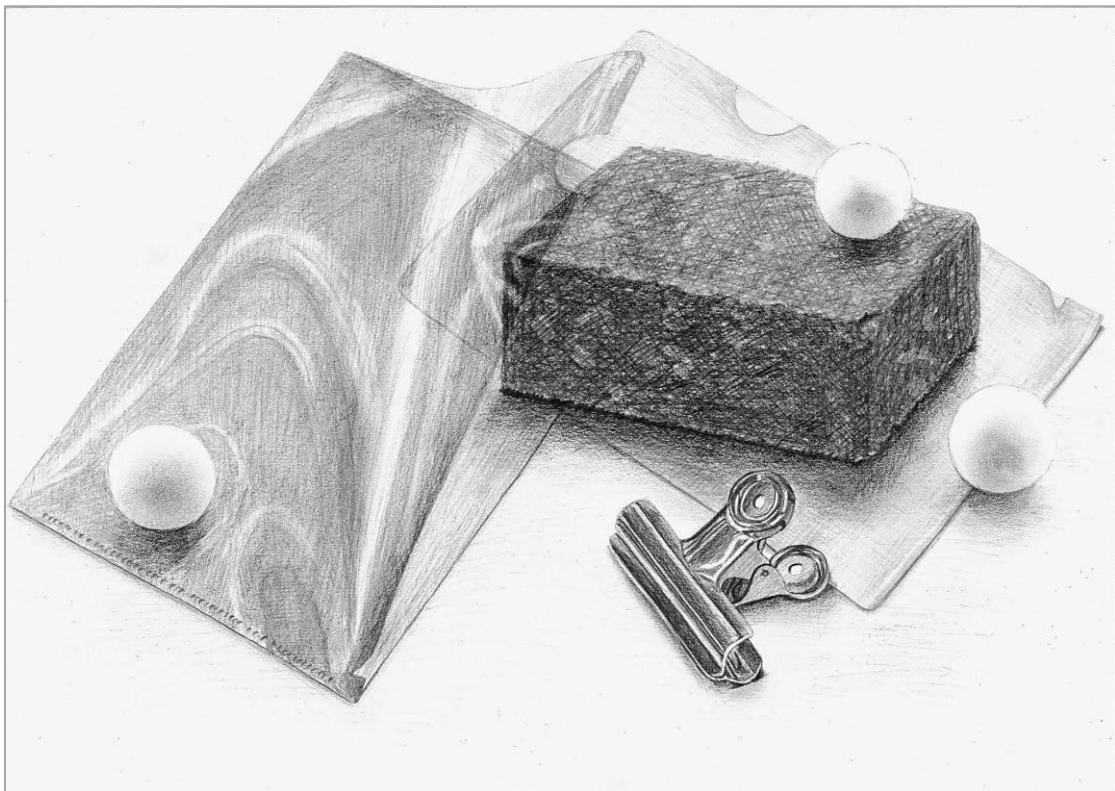
[描写対象物]

- ・クリアファイル 2枚
- ・目玉クリップ 1個
- ・想定した煉瓦 1個
- ・想定したピンポン球 3個

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・描写対象物の変形や加工をしないこと。
- ・クリアファイルは一部分を重ねること。
- ・煉瓦の大きさは、210mm × 100mm × 60mmとし、赤茶色とする。
- ・ピンポン球の直径は、40mmとし、白色とする。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



レンガの質感と重量感に乏しいが、リズムのある構図は評価できる。

手前のクリップ同様、ピンポン球やクリアファイルも丁寧に観察し描くことができるようになると、よりバランスのよいデッサンになると思われる。